



Profile

おばら まさる／花巻市山の神出身。昭和39年10月17日生まれ(61歳)。東北大学経済学部卒業。昭和62年、岩手県庁入庁。総務部財政課総括課長、県土整備部副部長、医療局長、文化スポーツ部長などを歴任。

全ての世代が安心して暮らせる花巻にしていきます。福祉と医療がきちんと提供されるよう環境を整え、市民一人一人の状況を把握して適切なサービスの提供につなげていきます。

観光資源などを磨き、つながりを強化して、世界から訪れたい花巻にしていきます。観光地の丁寧な維持補修や景観整備を進め、多

たしかに地方には少子高齢化、担い手不足、物価高による生活困窮などの課題が山積みで、花巻市も例外ではありません。こうした課題の解決や振興策のためには、開かれた信頼される市政が必要です。地域の隅々まで目を配り、市民の皆さんと対話を重ねていきます。

このたび、花巻市長に就任しました小原勝です。花巻市はもともと立地に恵まれ、インフラが整っています。観光資源も豊富にあります。そして今、国内外から注目をいただいています。この恵まれた資源やチャンスを生かさなければならぬと考えています。花巻市が合併して20年が経ちました。この節目の今こそ、新しい風が必要です。市民が一丸となって課題に向き合い、前に進んでいく時です。これまでの取り組みをさらに磨きをかけて前進させ、できなかつたことに立ち向かっていきます。可能性に満ちている花巻市を、もっと住みよいまち、住み続けたいまち、魅力的なワクワクするまちにしていきましょう。

市民が生涯を通じて文化やスポーツに親しめる花巻にしていきます。中学校部活動の地域展開を円滑に進めるとともに、スポーツ医科学の振興により、市民の競技力向上と健康づくりを支えます。また、大会誘致などで交流の輪を広げます。農林業・商工業と人材が育ち、豊かで活力ある花巻にしていきます。起業や事業承継などのチャレンジを応援していきます。担い手不足への対策として、女性や若者が活躍できる環境を整え、強力に発信していきます。

また、世界は分断の問題に直面し日本にもその脅威が迫っています。市民が力を合わせれば、花巻市は必ず前に進みます。市民一丸となって、共にワクワクする花巻市を創っていくことをお願いしまして、市長就任のごあいさついたします。



市民と創る、羽ばたく花巻を目指す 小原勝市長が就任

任期満了に伴う花巻市長選挙が1月25日に行われ、小原勝氏が新たな市長に決まりました。2月5日、初登庁では、市民や職員に拍手で迎えられました。就任に当たり、小原市長からごあいさつ申し上げます。



(写真上)就任式で、小原市長が職員を前に市政への熱い思いを語りました
(写真右)職員や市民に出迎えられ初登庁する小原市長